

動物形態機能学Ⅱ

VT コース専門科目 2 年前期・後期 59 時間 4 単位 講義

講師 倉田健 藤田圭佑

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における診察・治療, 動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	ベテリナリーテクニシャンコース 2 年
学習目標	動物の体の構造と機能を理解する
学びのキーワード	呼吸器、消化器、内分泌、泌尿器
準備学習及び復習の内容・履修条件	今まで学習してきた動物形態機能学を復習しておくこと。分からないことを質問したり、学んだことを覚えたりすること。
授業方法	講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を 1 回実施して学習深度の向上を図る。
成績評価基準	講義への出席 30%、期末試験 70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	動物看護の基礎（日本動物専門学校協会）動物看護の教科書第 2 巻（緑書房）
授業回数	
1 呼吸器	
2 呼吸器	
3 呼吸器	
4 呼吸器	
5 呼吸器	
6 呼吸器	
7 消化器	
8 消化器	
9 消化器	
10 消化器	
11 消化器	
12 消化器	
13 泌尿器	
14 泌尿器	

15 泌尿器	
16 泌尿器	
17 泌尿器	
18 泌尿器	
19 内分泌とホルモン	
20 内分泌とホルモン	
21 内分泌とホルモン	
22 内分泌とホルモン	
23 内分泌とホルモン	
24 内分泌とホルモン	
25 生殖器	
26 生殖器	
27 生殖器	
28 生殖器	
29 生殖器	
30 総まとめ	